

「世界の北海道」を目指して

—北海道総合開発計画—

平成30年9月12日

室蘭開発建設部管内へTEC-FORCEを派遣（第2報）

～平成30年北海道胆振東部地震の災害対応について（第6報）～

函館開発建設部では、平成30年北海道胆振東部地震による被災地の応急対策を支援するため、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣しているところですが、以下のとおり追加派遣しますのでお知らせします。

また、地震災害の対応状況（第6報：9月12日9時00分現在）を取りまとめましたので、別紙のとおりお知らせします。

1 TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣概要

派遣日	内 訳		派遣先
9月11日（火）	被災状況調査班 （道路班）	函館開発建設部 4名	苫東中央管理ステーション
9月13日（木）	応急対策班 （機械班）	函館開発建設部 1名	苫東中央管理ステーション

2 9月13日の派遣に当たっては、早朝出発のため、出発式は行いません。

<参考>

TEC-FORCE: Technical Emergency Control Forceの略。

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、円滑かつ迅速に災害対応の支援を行うことを目的に、被災した地方公共団体等に国土交通省のエキスパート職員を派遣するものです。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

防災対策官 ちば千葉 誠 (0138) 42-8170

広報官 はなうえ花上 真美 (0138) 42-7702

函館開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



災 害 情 報

平成30年9月12日9時00分現在
北海道開発局函館開発建設部

平成30年北海道胆振東部地震の災害対応について（第6報）

1. 函館開発建設部の体制について

函館開発建設部 9月6日 03時08分 災害警戒体制 管内で震度5弱の地震が発生したため

平成30年9月6日 10時00分

「函館開発建設部 胆振地方中東部を震源とする地震による応援対策本部」設置

2. 地震（気象）の概要（気象庁発表）

- 発生日時 平成30年9月6日 03時08分頃
- 震源地 胆振地方中東部
- 深さ 37km（暫定値）
- 地震の規模 マグニチュード6.7
- 各地の震度（函館開発建設部管内、震度4以上のみを記載）
 - 震度5弱 函館市新浜町
 - 震度4 函館市美原、函館市尾札部町、函館市大森町、函館市泊町、函館市川汲町、函館市日ノ浜町、七飯町桜町、七飯町本町、鹿部町宮浜、渡島森町御幸町、渡島森町上台町、渡島森町砂原、長万部町平里、上ノ国町大留、乙部町緑町、せたな町北檜山区徳島

3. 庁舎・宿舍の被害状況

- 異常なし

4. 所管施設等の状況

- 河川
点検対象なし
- 道路
 - 函館IC～北斗茂辺地IC 異常なし
 - 函館IC～赤川IC 異常なし
 - 函館IC～七飯藤代IC 異常なし
 - 国道5号 異常なし
 - 国道278号 異常なし

- 港湾
異常なし

○漁港

うすじり

臼尻漁港（第3種、函館市）

漁港施設：岸壁屋根部からの雨水排水管に亀裂が発生。漁業活動に直接の影響なし。

復旧方針は漁港管理者（渡島総合振興局）と協議中。

- 空港
異常なし

○農業
異常なし

5. 自治体との連携・支援関係

(1) リエゾン派遣状況

渡島総合振興局 2名 (9月6日)

函館市 2名 (9月6日)

(2) 資機材の支援

八雲町 小型発電機10台

江差町 ソーラーパネル式蓄電池

上ノ国町 小型発電機3台

(3) TEC-FORCE派遣

被災状況調査班 (道路班) 4名

応急対策班 (機械班) (予定) 1名

6. 災害対策用機械の派遣

(1) 照明車

函館市へ派遣 (9月6日~9月7日)

江差町へ派遣 (9月7日~9月8日)